

連合群馬公務労協が公共サービスキャンペーン推進に向け総決起集会を開催 — 「前橋市公契約基本条例」制定を契機に取組みを強化—



吉田代表の団結がんばろうで参加者は意思統一
実施した。

平日の夜にもかかわらず、県内各地から多くの参加者を集め、公務労協の取組み報告や中央情勢報告、群馬県での今後の取組み方針の説明を行った。

とくに、前橋市での公契約条例制定目前の状況報告と制定後を見据えた取組みについて、公務労協の吉田代表（自治労群馬県本部委員長）より説明があった。

最後に、自治労群馬県本部の黒沢副委員長の集会アピールの提起、吉田代表の発声による団結がんばろうで総決起集会を締めくくり、全員が今後の取組みの意思統一をはかった。

なお、「[前橋市公契約基本条例](#)」は、3月議会で可決され、3月29日に公布・10月1日施行となった。連合群馬公務労協は、群馬県内の初の制定を契機に、他の自治体においても、「公契約条例」「公共サービス基本条例」の制定に向け、引き続き取組みを進めることにしている。

3月6日、群馬県公社総合ビルにおいて、公務労協に集まる群馬県の6団体と連合群馬が共同し、公共サービスキャンペーン推進への決意と民間春闘共闘を確認する総決起集会を開催した。

集会は、国公給与削減・地方給与削減遮断と公共サービス再構築を求める春闘期の取組みの決起も合わせて、



集会アピールを読み上げる黒沢さん